

くみやま

令和3年
2月1日号

No.
161

発行/京都府
久御山町議会



毎日メニューを決め練習に打ち込む山本紗愛さん。3月22日開会

3月の全国大会出場が決まった山本紗愛さん

このまち
このひと
No.29

高校生でプロになる！

久御山中学校3年 山本紗愛さん

の第41回全国中学校ゴルフ選手権春季大会の出場を前に、ゴルフとの出会いや今の心境を聞きました。
(聞き手・広報広聴委員会)

ゴルフは楽しい！

お父さんのゴルフの練習について行った時、1球打ったところ、すごくいい当たりで「楽しい！」

と感じたのが、ゴルフとの出会いです。
それからお父さんにゴルフの基礎を教わり、小学校5年生で京都・滋賀ジュニアゴルフクラブに所属し、ラウンドの練習を始めました。

きつと良くなる！と信じて

思うようなスコアが出ず、「成長しない」と悩んだ時期もありましたが、「努力したらきつと良くなる！」と信じて練習を積み重ねました。

努力が実り、中学2年生で出場した第26回京都府中学校ゴルフ選手権の春と秋の大会で優勝。2連覇を達成することができました。

高校生でプロになる！

中学3年生の10月、関西中学校ゴルフ選手権京都予選で準優勝、11月の関西決勝大会で6位入賞。



お音くみやま
川崎 蘭子さん

表紙の「くみやま」を
書いのは川崎蘭子さんです

町内の「和音くみやま作業所」に通って20年超。作業所内では、大ベテラン！好きな仕事ベスト3は、ネジの袋詰め、シール貼り、畑作業。

歌うことも大好きで、作業所のカラオケ大会ではみんなと歌を披露します。「エレクトーンの演奏もすばらしいですよ」と所長の西村さん。

演歌も好きですが「月どんなどきも月」はもっと好き！みんなが楽しくなるからです。

次は3月の全国中学校ゴルフ選手権春季大会に挑みます。
4月からは、「高校生でプロになる！」ためにスパーアスリートゴルフコースに進み、練習と勉学に励みます。温かいエールを！

令和2年定例会 11月特別会議・12月会議

- 農業者に緊急支援..... 2
- 7人が登壇 一般質問..... 9
- 通年議会検証中..... 17
- 高校生でプロになる！..... 18

[表紙写真：300個の風船に願いを込めて
(とうずみこども園バルーンリリース)]

3月会議の予定

- 3月4日(木) 議案説明
- 3月5日(金) 代表、一般質問
- 3月8日(月) 一般質問
- 3月9日(火) 総務事業常任委員会
- 3月10日(水) 民生教育常任委員会
- 3月11日(木) 補正予算審査
- 3月15日(月) 採決(補正予算)
- 3月29日(月) 採決

*日程は変更することがあります。



トビイロウンカ被害・コロナ禍の米価補助 農業者に緊急支援

令和2年
12月
定例会議
11月
特別会議

高齢者等予防接種事業

580
万円

新型コロナウイルス 接種体制確保

第3波とみられる新型コロナ感染が拡大するなか、感染抑止効果のあるワクチンの接種が先進諸国で始まった。厚労省発表で、日本でのワクチン接種が令和3年春に始まることから、現場となる各地方自治体の体制づくりが急がれることとなった。

国の、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金により、接種券の印刷や発送などの経費とするためのもの。

- ・通信運搬費（住民への接種券戸別発送経費）
- ・委託料（システム改修・接種券の印刷と封入などを業者委託）

Q 新型コロナウイルスのワクチン接種を予算化するが、すぐにでも業務にかかるのか。

A 今年度ですぐにでも実施できるようシステム改修をおこない、接種券を発送できるよう準備を進めていく。

新生児 特別定額給付金

900
万円

新型コロナウイルス感染の影響が長期化するなか、不安を抱えながら出産・育児をおこなう子育て世帯への生活支援。

- ・令和2年4月28日～令和3年3月31日までの新生児1人あたり10万円を支給

小学校施設 維持管理事業

500
万円

令和元年に篤志者から佐山小学校へ500万円の寄附があり、寄附金の使途を決定。

- ・黒板をホワイトボードに張り替え(20教室)
- ・プロジェクター購入費

補正予算

久御山町農業振興施策対策事業

220
万円

西日本を中心にトビイロウンカが大量発生し、京都府が33年ぶりに警報を発令するなど、本町でも多大な被害を受けた。

また、コロナ禍で令和2年生産米の需要が低迷し、買い取り価格が下落したためにおこなう、町独自の緊急支援。

（上の写真は、トビイロウンカの被害を受けて枯れた町内の水田）

- ・JA出荷米（一等、二等）1袋につき、200円の補助
- ・害虫駆除薬購入費の20%を補助

Q トビイロウンカによる被害状況は。

A 被害面積は約6haで、本町の作付け面積が200ha程度なので、割合としては3%程度となる。

Q 対象となる農葉の種類は決まっているのか。

A ウンカに効くと明記されていれば対象となる。

令和2年議会定例会12月会議は、町長から提出された条例の制定・改正のほか、補正予算、財産の取得などの審議をおこない、いずれも原案のとおり可決することになりました。
一般質問では、7人の議員が当面の課題について行政の考えをいただきました。

令和2年度補正予算

（▲＝減額）

区分		補正額	補正後の額
一般会計（8・9号）		▲844万円	99億9895万円
特別会計	介護保険（第3号）	242万円	15億5550万円
	後期高齢者医療（第2号）	13万円	2億8563万円
企業会計	水道事業（第3号）	収益的支出	6万円 6億423万円
		資本的支出	4万円 3億332万円
	下水道事業（第2号）	収益的支出	4万円 7億6449万円
		資本的支出	3万円 3億5187万円

*万円未満四捨五入

主な減額内容

- ・マル久持続化応援金 ▲3145万円
- ・水道料金臨時助成金 ▲480万円
- ・JRA（日本中央競馬会）事業所周辺環境整備事業寄附金 ▲228万円

条例改正

◆町立認定こども園条例一部改正

町立とうずみこども園分園機能を町立とうずみこども園に機能移転し、施設を一体化するための条例改正。



リニューアルされたとうずみこども園

4月以降の乳幼児数の予測は

◎ 令和3年4月以降の乳幼児数・職員数の予測は。

○ 1次受付が終了し、0歳児が3人となっており、継続と新規で126人の入園を予定している。
この人数で必要な担任は13人。

災害時の避難経路は

◎ 本園1カ所に集約すると、園児の人数も当然増える。災害時の避難経路は問題ないのか。

○ 関係機関と連携して、きっちりと進める。



◆議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例一部改正

◆常勤の特別職の給与に関する条例一部改正

◆職員の給与に関する条例並びに会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例一部改正

いずれも令和2年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定により、議会議員、常勤の特別職（町長・副町長・教育長）、職員の期末手当を0・05月（一部0・025月）引き下げるための改正。

期末手当引き下げ どのような議論があったか

◎ 特別職などの期末手当を、0・05月引き下げるにあたり、引き下げ率などについて、どのような議論があったのか。
○ 人事院勧告は、民間給与と比較しての勧告であり、その勧告どおりに改定する。

民間企業は大変厳しい今後の見通しは

◎ コロナ禍で民間企業は、本町も大変厳しい状況にあるが、今後の見通しをどのように考えているのか。

○ 勧告で、給料月額が民間と差がないとされた。来年度、新たに民間の調査をされるので、その結果により、下がることも予想される。
また、勧告とあわせて、町の報酬等審議会により、地域の実情を踏まえた状況を審議いただくことになる。

会計年度任用職員も引き下げるのか

◎ 再任用職員の期末手当の引き下げはないのに、なぜ会計年度任用職員は引き下げるのか。
○ 人事院勧告を尊重して、引き下げを決定した。

財産の取得

◆町立小・中学校スタイラスペン等購入事業

GIGAスクール構想に伴い、導入されるタブレット端末を操作するためのスタイラスペンなどの購入契約。

- ・ スタイラスペン 1214本
- ・ タブレット用 12台
- 画面転送装置 12本
- ・ HDMIケーブル 12本
- ・ 納入期限 令和3年3月15日



スタイラスペン紛失時の負担は

◎ スタイラスペン紛失時は個人負担となるのか。

○ 故意的でない場合は、町負担と考えている。

タブレットのデータ保存は

◎ タブレット上のデータは、どこに保存されるのか。

○ クラウド上に保存される。

自宅でのデータ確認は

◎ タブレットを持ち帰り、自宅で使用する場合、自宅でもクラウド上のデータを確認できるのか。

○ 基本的に学校内での運用を考えている。
自宅で見るとは今のところ考えていないが、タブレットの持ち帰りについては、検討する。

路線の認定

◆町道路線の認定

この時期に認定した理由は

◎ 町道4路線の廃止と16路線が新たに認定されたが、この時期におこなった理由は。
○ これまで、道路台帳を紙で管理していたが、ペーパーレス化を図るため、パソコンによるデータ管理に移行し、今回見直しをおこなった。

町道認定の住民周知は

◎ 袋小路になつて道路が町道認定されるが、住民への周知は。
○ 袋小路は、住民のみが使うのでこれまで認定しなかった。認定による住民への不利益はないので、告示のみをおこなう。

新たに町道認定された路線名	
場内5号線	場内46号線
場内22号線	場内47号線
場内25号線	場内48号線
清水1号線	場内49号線
林16号線	島田4号線
佐山11号線	島田5号線
市田13号線	藤和田4号線
場内45号線	大橋辺8号線

* 場内とは、戦時中の京都飛行場跡地内を意味します。



町道認定された市田13号線

総務事業常任委員会レポート

12月会議の常任委員会は、12月16日に各課から議案の説明をうけて審査をおこないました。主な質疑応答を報告します。

電気自動車による試験走行の結果は

Q 将来の自動運転を見据え、ルート検証などをおこなうため、電気自動車で御牧地区や中央公園周辺を試験走行したが、結果は。

A 利用者は19人と多くはなかったが、自動運転とはどのようなものかを知ってもらい、安全性などをまずは分析していきたい。(新市街地整備室)



時速20キロで走る電気自動車

新型コロナウイルスの影響を農業者などの声を聞く場を設けるべきでは

Q 新型コロナウイルスの影響を農業者などの声を聞く場を設けるべきでは。

A 個別にヒアリングを実施していきたい。また、今後どのような支援策をおこなうべきか考えていきたい。(産業課)

防犯カメラの設置場所は

Q この度、久御山高校付近に防犯カメラ1台が設置される予定だが、要望により決定したのか。

A 要望ではなく、宇治警察署と協議をして決定した。今後も、緊急性の高いところから順に設置していく。(総務課)

民生教育常任委員会レポート

12月会議の常任委員会は、12月17日に各課から議案の説明をうけて審査をおこないました。主な質疑応答を報告します。

「歩くまち宣言」とは

Q 来年度秋に予定の「歩くまち宣言」とは。

A 秋のイベントを契機とし、健康増進や介護予防に自ら取り組む歩くまちを推進する。

とうずみこども園定員変更の要因は

Q 定員人数が235人から241人に変更されたが、要因は。

A こども園整備工事の際に、児童数など過去5年の推移を見て11部屋と決定し、2歳児を2クラスに増やすこととした。(学校教育課)

Q 手話通訳者の確保は、何人を目標としているのか。

A 現在は、1人で対応可能と考

手話通訳者の確保目標は

(国保健康課)



整備工事が完了したとうずみこども園

休会中の事務調査 11月9日

ネギパック・カットセンター



処理量1日1.36トンのパックセンター

ワンランク上の安心・安全なネギの生産

儲かる農業を目指して
JA京都やましろでは、京野菜九条ネギの一大産地に向けてネギ部会を立ち上げ、ネギパックセンターやネギカットセンターを建設し、農家と共に儲かる農業を目指して取り組んでいる。
また、農業生産の管理工程の国際的基準であるグローバルGAPも取得し、ワンランク上の安心・安全なネギの生産に取り組んでいる。

ネギパックセンター (2015年4月竣工)
根付きのネギを京野菜のブランドとして販売する施設で、2020年は半期で73トンの扱いと順調に伸びている。
省力化が進んだ施設内では従業員の皆さんが手際よく作業をしている。

ネギカットセンター (2018年2月竣工)
食品安全性を担保する国際基準であるHACCP(ハサップ)を取得した。
オートメーション化されたシステムと人の目によるダブルチェックで非常に高いレベルの品質に仕上がっていた。
また、ネギカットセンター内では新しく導入された換気・消臭対策によって外部への異臭も無くなっていた。

休会中の事務調査 11月11日

久御山中学校タイル修繕工事



修繕終了状況を確認する委員

工事紛争審査会で審議中 早期決着を

全面修繕が必要に
久御山中学校において、平成26・28年にタイルの浮きが発見され、その都度、修繕工事がおこなわれていた。
しかし、平成29年2月に再度、浮きが発見されたため、打診調査をおこない、全面的な修繕工事が必要となった。
工事費総額1億3270万円
平成30年10月から令和元年7月までを第1期工事、令和元年12月25日から令和2年9月30日までを第2期工事として施工された。
工事は、調査を並行しておこなった結果、一部工法を変更して施工したが、工期限内に終了することができた。
なお、調査分析・設計・工事に要した費用は、総額で約1億3270万円となった。

修繕費用を求めている
町として調査費用と修繕工事の費用負担を建設時の施工業者に要求し、京都府建設工事紛争審査会に仲裁申請をおこない、審議中となっている。



7議員が登壇

一般質問

ことが聞きたい

質問者	質問要旨〔質問方法〕	ページ
まつもと 松本 義裕 議員	①町職員の就労及び配置 ②まちのにわ構想	一問一答 P10
あした 芦田 祐介 議員	①感染性産業廃棄物処理施設の設置 ②同和団体機関紙の購読状況 ③高収益作物次期作支援交付金の要件変更	一問一答 P11
なかい 中井 孝紀 議員	①交通不便地の解消 ②授業の進捗と学力の状況	一問一答 P12
しのだ 篠田 久和 議員	①アクティブシニアへの活動支援 ②「歩くまち くみやま」の推進	一括質問 P13
とがわ 戸川 和子 議員	①役場窓口の手続き ②くみやま遺跡展示室と旧山田家住宅の活用	一問一答 P14
たつみ 巽 悦子 議員	①新型コロナウイルス感染症対策 ②子どもの貧困対策	一問一答 P15
まつお 松尾 憲 議員	①新型コロナウイルス感染症対策 ②児童虐待の現状と課題 ③公共交通網形成計画	一問一答 P16

一括質問 議員の質問時間の制限はなく、質問回数は2回まで。
一問一答 一つの事項を深く掘り下げて何度でもできる。議員の質問時間は30分以内。

定例会の映像配信

久御山町議会ホームページから生中継と録画映像がご覧いただけます。



議会だより・会議録はこちら

久御山町議会 検索

全議案の採決結果

賛否が分かれた議案

○=賛成 ×=反対

(注) 表中の○及び×は、○=賛成討論、×=反対討論をおこなっています。

議案/議員	公明党		共産党		くみやまみらい			ネクストくみやま			会派に属さない議員		結果		
	岩田芳一	戸川和子	中野ますみ	巽悦子	松本義裕	林吉一	島宏樹	篠田久和	田口浩嗣	樋口房次	内田孝司	芦田祐介		松尾憲	中井孝紀
特別会議 11月 条例 職員の給与に関する条例並びに会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	※	○	×	○	可決
12月会議 町立認定こども園条例一部改正	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	可決

※内田議長は、賛否同数以外は採決に加わりません。

全員賛成の議案

議案	特別会議 11月 条例	議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例一部改正 常勤の特別職の給与に関する条例一部改正	令和2年度補正予算	12月会議	一般会計 (第8・9号)	
					地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例一部改正 火災予防条例一部改正	町道路線の廃止
規約	12月会議	京都市市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加及び京都市市町村職員退職手当組合規約の変更	町道路線			
取財産		小・中学校タブレット用備品				

地域懇談会について

令和2年度の地域懇談会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施を見合わせることにいたしました。

皆さまのご意見やご要望をお聞きし、今後の議会運営に生かすため、議会に対するご意見・ご要望がありましたら、メール・ファックスでお寄せいただきますようお願いいたします。



町議会事務局

メール : gikai@town.kumiyama.lg.jp
FAX : 075-632-3000





松本 義裕 議員

Q 職員の就労および配置と今後の人材育成は

A やる気につながる環境づくりに努める

質問

技師・保健師の職務内容は多岐にわたる。

現状の人員で、対応できているのか。

総務課長

事務職員を含め、組織内全ての人的資源を生かし、最良の効果が発揮できるよう努めている。

質問

過去には保健師だけの部署が存在した。なぜ現状の分かれた配置にしたのか。



芦田 祐介 議員

Q 処理施設設置を断念させる考えは

A 法律に基づいているのでそのような行為はできない

質問

野村村東に、医療機関などから排出される感染性産業廃棄物（注射器、ガーゼ、手袋）処理施設の設置計画がある。

情報公開請求で視察報告書を入力したところ、一部が黒塗りになっていた。なぜ情報隠しをおこなうのか。住民にとって不都合なことが書かれているのではないか。

環境保全課長

そのようなことはない。第三者の情報に該当する部分であり、本町情報公開条例に基づき処理した。

総務課長

専門的な対応もしつつ、事務的な業務も遂行できるバランス力を備えた職員の育成が大切。取り組むべき業務を総合的に判断し、現状の体系となった。

質問

職員の就労および配置と今後の人材育成について、町長の考えは。

町長

職員は財産であり、大切な仲間である。日々の業務については、職員に多大な負担をかけているが、未来の久御山のため、これからも一緒に汗を流していきたい。やる気につながる環境づくりに努める。

Q まちのわ構想実現へ町長の思いは

A 魅力ある公園をつくっていく

質問

まちのわ構想に関して、今年度末までの予定は。

都市整備課長

ワークショップを開催し、住民の皆さんのニーズを確認したい。2月初旬に国土交通省主催のサウンディング型市場調査に参加し、住民参画と官民連携による整備手法を模索していく。

フードトラック事業は、12月17日をスタートとして、1月末までの間に6カ所で実施する。

質問

来年度の進め方および、その後のスケジュールは。

事業建設部長

現在、買収を進めている用地に駐車場を整備する予定である。

北側エリアでは、常設ステージの設置や動線の確保のための階段など部分的な整備をおこない、「まちのがっこう」を数回実施していきたい。

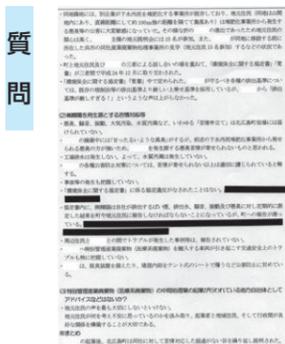
その後のスケジュールは、令和6年度を目途に整備着手を目指す。

質問

中央公園における調整池整備の規模やスケジュールは。

Q 公費での同和団体機関紙購読をやめるべきでは

A 適正な購読でありやめる考えはない



黒塗りの公文書

質問

視察報告書公文書では、別の同種施設で異臭が皆無にできなかったとある。本町でも異臭が発生するのか。異臭問題も説明がなかったが、議会軽視では。

環境保全課長

本町と事業者が締結する公害防止協定に基づき産業廃棄物を処理するので、異臭などの問題は発生しないと考える。常任委員協議会でも説明しているので議会軽視ではない。

質問

住民の不安は強い。本町が野村村東の施設設置予定地を買い取って、処理施設の設置を断念させる考えは。

環境保全課長

法律に基づいて手続きが進んでいる。そのような行為はできない。

都市整備課長

荒見都市下水道の浸水被害の軽減を図ることを目的とし、貯水量6000立方メートルの調整池を令和6年度以降にグラウンドの下に整備する予定。

質問

まちのわ構想実現に向けた町長の思いは。

町長

住民や地元企業にも参画いただく中で、本町の魅力発信につながり、多世代が集い憩える場とし、さらには治水機能も併せ持った魅力ある公園をつくっていきたい。



「まちのがっこう」実証実験

Q 農業者へ本町の支援策が必要では

A 農業者アンケート調査を何か提案させていただく

質問

高収益作物次期作支援交付金の要件変更により農業者には困惑が広がり、政府の大失策、究極はしご外しだ。トビイロウンカによる被害発生なども含め、農業者へ本町の支援策が必要では。

事業建設部長

農業者へのアンケート調査を踏まえ、何か提案させていただく。



多発するトビイロウンカ被害



中井 孝紀 議員

Q のってこタクシーの
淀駅接続は

A 淀駅への接続を
再検討する

質問

交通不便地を解消するために7人乗りの自動車による社会実験を計画していたが、コロナ禍で乗り合いに対する住民感情の改善が見通せない状況である。
もつ少し大きな車両で実施できないのか。

事業建設部担当部長

例えば10人乗りのジャンボタクシーを利用すると借り上げ料が2・5倍ほどとなり、利用料金が高額となるため、新たな手法について再検討する必要がある。



篠田 久和 議員

Q アクティブシニアへの
活動支援とは

A 生涯現役として活躍
できる環境を整える

質問

町長が公約に掲げている「アクティブシニアへの活動支援」とはどのようなイメージのものか。

町長

働きたい高齢者にできるだけ多くの就労機会を提供し、生涯現役として活躍できる環境を整える。

質問

高齢者が活躍できる場を創出するため、現在の取り組みは。また、どこに重点を置き、具体的な取り組みをしていくのか。

質問

大久保～中書島ルートの路線バスは第2京阪道路を通っているが、国道1号へのルート変更や、イオン～松井山手ルートの朝便の増発のってこタクシーを淀駅へ接続することで交通不便地の一部において改善ができるのではないか。

事業建設部担当部長

1号への路線変更はバス会社も検討されており、町もイニシャルコストを含めた必要な支援をおこない早期の実現につなげていく。
イオン～松井山手行き朝便運行もバス会社で前向きに調整が進んでいる。のってこタクシーの鉄道駅への接続も町で再検討する。



国道1号へのルート変更を検討中の路線バス

質問

交通不便地の解消に向けて短期

住民福祉課長

各種介護予防事業を身近な地域で実施し、参加しやすい環境を整えている。

また、就労の場の確保やボランティア活動、文化・スポーツ活動の取り組みを支援するため、シルバー人材センターや社会福祉協議会、シニア連合会などの運営を補助している。

町長

高齢者自らがボランティアとして活躍できる仕組みをつくり、支えられる側から支える側へまわっていただきたい。

また、保健事業と介護予防事業を一体的に取り組み、フレイル対策を進め、長寿のまちを目指す。



就労機会を提供

的な部分で解決をしていくことが必要だが町長の方向性は。

町長

バス路線の再編や、のってこタクシー制度の極めて限定的な特例として淀駅接続を再検討し、持続可能な公共交通の早期実現に向けてしっかりと取り組む。



淀駅への接続を検討しているのってこタクシー

Q 学力の定着状況の
把握は

A 誰一人取り残さないよう
支援する

質問

6月1日から授業が再開され新

たなカリキュラムで進められているが、コロナ禍によって子どもたちが一番影響を受けている。
今日までの進捗状況や学力の定着状況をどのように把握し、人的体制の強化など必要な支援を講じているのか。

学校教育課長

学校再開後、新たなカリキュラムどおりで学習が進んでいる。人的支援として小6、中3の学習保障加配に3名、スクールサポートスタッフを3名配置している。

教育次長

確認プリントや小テストを実施し、学力の定着度を確認している。
また、小学校、中学校で市販の学力テストを実施し、状況把握と分析をおこなっていききたい。

教育長

今後も安心した学校生活、主体的で対話的な深い学び、誰一人取り残すことのない個別最適化された学びに向けて、継続的に寄り添って支援していく。

来年度秋を目処に「歩くまち」の宣言イベントを開催したい。



歩くことで不安やストレス軽減に

A 健やかにいきいき
暮らせるまちにする

Q 「歩くまちくみやま」に
求める成果とは

質問

健康増進や認知症予防に自ら取り込む「歩くまちくみやま」を目指すため、どのような取り組みを進めようとしているのか。

町長

年齢・性別・地域を問わず、日常生活に「歩く」を町全域に根付かせ、歩きたくなる環境を整備することで、心身の健康づくりと病気の予防につなげたい。

国保健康課長

現在、庁内の関係各課からなる「歩くまちくみやま検討会議」を設置し、来年度からの本格実施に向けた事前準備を進めている。
既存のウォーキングコースの周知を始め、歴史や文化を学べ、風土や季節を感じるコースを住民と一緒につくっていききたい。そして、

「歩くまちくみやま」にどのような成果を求めているのか。

国保健康課長

歩くことが心身に及ぼす影響は多種多様で、ストレス発散や免疫機能の活性化、メタボ予防など健康増進効果があると言われている。
「歩くまち」を推進することにより、健康寿命を延ばし、いつまでも健やかにいきいき暮らせるまちにしていききたい。



戸川 和子 議員

Q おくやみハンドブックを作成しては

A 他市町も参考にし作成していきたい

質問

家族を亡くされた遺族にとって、葬儀の手配や仕切りなどで負担が多い中、役場での各種手続きをおこなわなければならない。特に高齢者世帯では、何度も役場に行くことがつらいと聞いている。他の自治体では、遺族がしなければならぬ各種手続きをまとめた小冊子「おくやみハンドブック」を作成しているところがある。本町でも、「一目瞭然でわかる」「おくやみハンドブック」を作成しては。

住民福祉課長
おくやみハンドブックの作成は、他市町の事例も参考にしながら、住民がわかりやすい一覧表になるよう作成していきたい。



本町でもわかりやすいおくやみハンドブックを

質問

おくやみの申請書は、全てホームページからダウンロードできるのか。

住民福祉課長

全てではないが、一部の申請書については可能となっている。

質問

久御山町外に住んでいる方にも申請できるように、全てダウンロードできるようにするべきでは。

住民福祉課長

検討して増やしていきたい。

Q CACC構想での遺跡展示室の位置付けは

A 社会教育・生涯学習の拠点に必須

質問

全世代・全員活躍型生涯活躍のまち構想夢いっばいコンパクトタウンくみやまCACC構想の中で「文化財の保護・活用」がある。ふるさとの歴史を身近に感じ守り育ててもらえるよう、資料の保管や展示、企画に加え、旧山田家住宅の活用と連携して、郷土愛を育む学習を推進するものとしているが、遺跡展示室の位置付けは。

社会教育課長

整備検討委員会において、全世代・全員活躍まちづくりセンターの整備について検討されている。郷土愛の育成や郷土史啓発の場として、展示室設置については、社会教育・生涯学習拠点機能として必須と考えている。

質問

全世代・全員活躍まちづくりセンターの文化財保護・保存の活用に対する町長の思いは。

町長

文化庁が2022年に京都移転が予定されている中で、文化財の保護・活用については、今後一層注目されていくと予測している。歴史の創造くみやま・やま夢実現計画55の宣言で示した、歴史・文化の保存と継承をテーマに遺跡展示室の再生、リニューアルを掲げている。

今後は、同センターに対するアンケート結果も加味しつつ、整備検討委員会の意見も伺いながら検討していく。



平成12年にオープンしたくみやま遺跡展示室

質問

「全く仕事が入ってこない。廃業を考えている」や、「貸し倉庫なので家賃支払いが大変」などの事業所もある。支援策の検討とは。

産業課長

今後の感染拡大状況や、社会情勢も注視し、ヒアリング結果を踏まえながら検討していきたい。

Q コロナ禍、中長期的な企業支援策とは

A ヒアリング結果も踏まえ検討していきたい

質問

コロナ禍の影響把握のため中小企業事業者へアンケートを実施したが、結果についての見解は。

産業課長

本町マル久持続化応援金の使途として、回答のあった200近くの事業所が仕入れや人件費の支払いに充てることができたと回答されており、一定の効果があつたものと評価している。

実施中のヒアリング結果を踏まえ、中長期的な施策を含めた本町の事業者に必要な支援策を検討したい。



巽 悦子 議員

Q 希望する高齢者などにPCR検査をすべきでは

A 限定的な効果と判断し計画していない

質問

9月15日、厚生労働省より令和2年度疾病予防対策事業費補助金（新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者や基礎疾患を有する人への検査助成事業）の実施要項が示された。

実施要件に、都道府県「検査体制整備計画」との整合性があるが、京都府の検査体制整備計画とは。

国保健康課長

医療崩壊を徹底して防ぐ目的から、1日あたりのPCR検査能力の強化が図られた。

国保健康課長
感染拡大抑止のためには、早く陽性者を発見し、隔離・保護することが有効である。しかし、検査時点で陰性であっても、その後感染しないという保障はない。PCR検査は、必要な人に迅速に検査を受ける体制の確保を最優先するべきであると考える。

国保健康課長
感染拡大抑止のためには、早く陽性者を発見し、隔離・保護することが有効である。しかし、検査時点で陰性であっても、その後感染しないという保障はない。PCR検査は、必要な人に迅速に検査を受ける体制の確保を最優先するべきであると考える。

◆コロナウイルス感染症にともなう営業等への影響（農業以外）

回答数が多い順	1位	2位	3位
今後の影響は	売上・受注の減少	取引先の廃業・倒産の増加	事業の延期・縮小・中止の検討
景気の落込み・回復時期は	予測不可	来年まで	今年の年末まで
行政等に望む支援策	低利・無利子の運転資金融資	感染状況などの迅速な情報提供	雇用調整に関する助成

*2020.9.25~10.12に町実施のアンケート結果より作成

通年議会検証中！～迅速に対応できたのか？～



令和2年4月から1年間を会期とする通年議会を試行的に実施しています。試行実施から半年が過ぎ、令和3年度からの本格実施に向け、議会運営委員会にて検証を始めました。



試行期間ではどうだったの？
令和2年度は新型コロナウイルス関係の補正予算が多くありましたが、その都度、特別会議を開催し、迅速に審議することができました。

通年議会って？

1年間を会期とすることで、いつでも本会議を開くことができ、災害時にも迅速に対応することが可能となりました。



緊急の特別会議で審議した内容 (定例会以外で本会議を開催)

- 5月7日（5月特別会議）
特別定額給付金10万円
- 5月18日（5月第2回特別会議）
子育て世帯臨時特別給付金／事業者支援金など
- 8月12日（8月特別会議）
マル久持続化応援金追加給付
- 11月27日（11月特別会議）
議員や職員などの期末手当引き下げ
※令和元年度までは緊急の議案でも次の定例会まで議案審議ができなかったり、町長権限で処理（専決処分）され、議会に報告があるだけでした。通年議会では、いつでも本会議を開いて議案審議が可能となりました。

委員会の開催は？

常任委員会は通常、閉会中は開催できませんが、通年議会ではいつでも開催することが可能となります。タイムリーに審査・調査がおこなえました。



※イラストは、和音くみやま作業所の五所尾宏美さんの作品です。

編集後記

迎えた2021年^{かとうし}辛丑年、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願い、大きな希望の芽生える一年になりますよう祈っております。昨年より進めております通年議会の実施で、開かれた議会を実現し、住民の皆さまのご期待に応えられるよう一層の改革を推し進めてまいります。皆さまのご意見をどうぞしお寄せください。

松尾 憲

【広報広聴委員会】

委員長 巽 悦子
副委員長 林 吉一
委員 芦田 祐介
松尾 憲
田口 浩嗣
樋口 房次
岩田 芳一
内田 孝司

オブザーバー 内田 孝司



松尾 憲 議員

Q コロナ不安解消へPCR検査の実施を

A 今やることは適切でないと考え

質問

12月9日、新型コロナウイルス感染者が、新たに全国で2157名、府下でも63名と最多となった。本町でも9人目が判明。

住民の命と暮らしが危機的状況である。本町住民のPCR検査の実数を把握しているのか。

国保健康課長

本町住民については、陽性者のみ府から報告がある。そのため検査実数は把握できていない。

質問
住民の不安解消のため、高齢者や基礎疾患のある方に希望者優先で、PCR検査をするべきでは。

民生部長

PCR検査一回きりでは意味がない。発熱者や濃厚接触者に対する行政検査の影響や費用などを総合的に判断し、今やることは適切でないと考え。

質問

本町の感染拡大防止対策の重点は何か。町役場出入口に消毒液が設置されているだけで、声掛けも検温計もない。先日サーモグラフィ設置を、と一般質問の通告をしたところ早速設置されたが。

総務部長

国や府が発信するガイドラインを軸として対応。各施設ごとに、さらに効果的な工夫をする。



設置された役場入り口の検温計

Q 児童虐待相談が増加傾向町の対応体制は

A 要対協と関係機関との連携できめ細かに対応

質問

児童虐待による悲劇が発生し大きなニュースになっている。本町でも増加傾向にあるようだが、直近の相談件数は。

子育て支援課長

11月時点で、要保護児童77人、要支援児童9人となっている。

質問

児童虐待防止対策プランの早期発見、早期対応の味は。

子育て支援課長

要保護児童対策協議会（要対協）と関係機関との連携で対応。また子育て包括支援センターの保健師によるきめ細かな対応をしている。

質問

関係機関との連携での対応との

ことだが、今一番の課題は何か。

子育て支援課長

関係機関が縦割りの面がある。虐待も複雑化しており、最適な支援策を見出すのが難しくなっていることがある。

Q 御牧地区の公共交通いつ確保できるのか

A 来年度着手し早期に実現へ進める

質問

平成27年12月に「のっこバス」が廃止され丸5年になる。

公共交通網形成計画が昨年策定されたが、御牧地区の公共交通の足はいつになったら確保できるのか。スピード感がないが。

事業建設部担当部長

コロナ禍でも、安心・安全で持続可能な公共交通をやる必要がある。

来年度着手し早期に実現する方向でしっかりと進める。